

疑問点その2 静岡県島田市田試験焼却における空間線量測定地点について

(静岡県島田市での試験焼却結果については別紙ファイルを参照ください。)

煙突から放出される排ガスは200℃といった高温ですから、高く上昇し、風に流されて遠方の地域で夜になって冷却された放射性物質が降ってくるのが考えられます。島田市の試験焼却では、排ガスを空气中に放出する煙突ではなく、敷地境界など煙突から離れた地点（地上）で測定を行っています。これでは排ガスに放射性物質が含まれていても空間線量計の表示値が低い値のままになってしまいます。

